

国語

解答番号

1

37

Ⅰ 次の文章を読んで後の問いに答え、それぞれ選んだ解答の番号をマークしなさい。なお、設問の都合上、表記を改めたところがある。
解答番号

1

11

。

一七七六年、英国の統治下にあった北米の一三の植民地が独立を宣言します。後にアメリカ合衆国の第三代大統領となるトーマス・ジェファソンを中心に独立宣言が起草され、七月四日に大陸会議で採択されました。とくに、「すべての人間は生まれながらにして平等である」と説き、「生命、自由、幸福の追求」を人間の不可侵の権利と謳った前文が有名です。ジョン・ロックの思想的影響が強くみられるこの宣言は、日本国憲法を含め、世界の多くの国々の憲法に影響を与えました。さらに一七八七年には、フィラデルフィアの憲法制定会議でアメリカ合衆国憲法が採択され、翌年に批准されています。古きヨーロッパから独立した新しい国の憲法は、現在では世界最古の成文憲法となっています。

結果として、アメリカ合衆国憲法は持続性の高い「自由の体制」を打ち立て、アメリカ合衆国といえはその出発点から「民主主義の国」であるというのが、一般的なイメージでしょう。しばしば「A」されて語られるアメリカの建国ですが、はたしてそういう切れるのか、あらためて考える必要があります。

例えば一七八七年の合衆国憲法には、悪名高い「五分の三条項」がありました。憲法には奴隷制についての明示的な言及はありませんでしたが、「その他の人々」という表現が含まれていたのです。しかも下院議員の定数のサンティ^aにあたっては、黒人奴隷は一人の人間ではなく、五分の三人として数えられていました。この条項がようやく廃止されたのは、南北戦争後のことに過ぎません。

「I」アメリカ独立戦争も、民主主義のために戦われたとはいいい難い部分があります。独立前、北米植民地は大西洋を越えて広がる大英帝国の重要な構成要素でした。植民地人の多くも、自らを英国人として理解していました。たしかに一七七三年のボストン茶会事件を契機に、北米植民地では独立運動が急進化しますが、運動を突き動かしたのは本国による不当な課税への反発でした。自分たちは英国の自由な臣民であるにもかかわらず、その意見が本国の議会では十分に代表されていない。このことに植民地人は不満を高めたのです。結果として北米植民地は独立へと突き進み、新しい共和国としての道を進むことになりましたが、最初から独立を目指したわけではありませんでした。

さらに、合衆国初期の指導者たち、いわゆる「建国の父」の多くは、奴隷を所有する大地主でした。独立宣言を起草したジェファソン自身、ヴァージニアの裕福な地主の家に生まれ、その農園では多くの奴隷たちが働いていました。また独立戦争後にはマサチューセッツの貧しい農民

がシェイズの反乱を起こし、これに対する恐怖が、フィラデルフィアの憲法制定会議に集まった人々を駆り立てたといえます。そこには、貧しい民衆の急進的な要求によって、民主主義に抑制がきかなくなることへの危惧がありました。

ある意味で、アメリカ合衆国憲法は「B」です。フィラデルフィアの憲法制定会議で採択された際にも、独立一三邦のうち九つの邦で批准されれば、この憲法は発効することになっていました。結果的には一三すべての邦で批准されたのですが、はたしてこの憲法案がすべての邦で認められるのか、最後の最後まで予断を許さなかったのです。

なぜ、憲法案の批准がそれほど難航したのでしょうか。重要なのは、一三の植民地のそれぞれが、固有の憲法をもつ独立した国家(State)であったことです。一例を挙げればマサチューセッツ州の正式名称は、現在でもCommonwealth of Massachusettsです。文字通りに訳せば、「マサチューセッツ共和国」でしょう。その意味でいえば、独立当初のアメリカ合衆国(United States of America)とは、まさに独立国家の連合体でした。イメージとしては一つの国であるというより、現在の国際連合に近い存在であったといえるでしょう。独立後に作られた連合規約にしても、憲法というより国際条約としての側面が強かったのです。

結果として、中央政府である連合会議には、課税権も、通商規制権も、そして何より常備軍をもつ権利がありませんでした。このままでは、ヨーロッパ諸国との緊張が続くなか、アメリカは自らの独立を維持することができず、解体してしまうかもしれない。そのような危惧が連合の指導者の間に強まります。国家連合ではなく、連邦国家としてのアメリカ合衆国をあらためて打ち立てるという決意の下、フィラデルフィアで憲法制定会議が開かれたのです。(①)

この会議で憲法案が採択された後も、それが各邦によって批准される保証はありませんでした。各邦にとって、連邦政府が強い権限をもてばもつほど自分たちの権限が小さくなります。警戒感が募るのは当然でした。憲法案では、連邦政府の権限は明確に条文に列挙されたものに限定され、それ以外は州の主権に留保されることになっていました。また人口の多い州と少ない州の立場に配慮して、上院議員の定員は人口にかかわらず各州同数とされ、下院は人口に応じて配分されました。さらに、上院議員は州議会によって選出されることにしました(現在は直接選挙)。(②)

なかでも、人口が多く有力な、ニューヨーク邦における反発は深刻なものでした。そこで同邦を代表して合衆国憲法草案の作成に加わったアレクサンダー・ハミルトン(初代財務長官)は、ジェームズ・マディソン(第四代大統領)やジョン・ジェイ(初代連邦最高裁判長官)とともに匿名で新聞に論文を掲載し、世論の説得に努めました。この論文をまとめたのが有名な『ザ・フェデラリスト』(二七八八年)です。【Ⅱ】、「建国の父」たち自身による、憲法案についての解説書でした。(③)

ハミルトンのねらいはより強固な中央政府をもつ単一国家としての合衆国でしたが、あえて「フェデラリスト(連邦主義者)」という言葉を使

使っているあたりに、その配慮がうかがえるでしょう。そもそも大統領 (President) という言葉にしても、フランス語の「司会する」に由来する言葉であり、新たな連邦大統領が国王に近い存在になるのではないかという疑念に対して、少しでもそのイメージをソフトにしようと努めています。(4)

それにもかかわらず、合衆国憲法制定への道は最後まで険しいものでした。結果として、どうしても憲法案は妥協の多いものとなってしまいました。本節のボウトウで触れた「五分の三条項」にしても、背景に黒人奴隷への差別があったのはもちろんですが、奴隷の多い州と少ない州との間の妥協の結果として挿入されました。(5)

また連邦政府が幅広いサービスを提供できなくなったことは、現在にまでその影を落としています。すべての国民が十分な医療を受けるための医療保険制度改革、いわゆるオバマケアが、なかなかうまく進まないのも、このことと無縁ではないでしょう。

(宇野重規『民主主義とは何か』より)

問一 傍線部 a・b のカタカナにあたる漢字として、最適なものをそれぞれ選びなさい。解答番号は a 1 b 2。

a サンテイ

b ボウトウ

- | | |
|------------------|----------------|
| ① サンジョウを目の当たりにする | ① 遠隔地とのボウエキ |
| ② 今後の生活のサンダンを立てる | ② 友人の努力にダツボウする |
| ③ 自然の美しさをサンビする | ③ ボウセキ工場 |
| ④ 大企業のサンカに入る | ④ 流行性カンボウにかかる |
| ⑤ シンサンをなめる | ⑤ 演説をボウガイする |

問二 空白部 I、II に補う語句として、最適なものをそれぞれ選びなさい。ただし、一度使った番号は二度使ってはいけない。

解答番号は I 3 II 4。

- | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|
| ① あるいは | ② いわば | ③ ただし | ④ むしろ | ⑤ さらに |
|--------|-------|-------|-------|-------|

問三 本文中には次の一文が抜けている。補う箇所として、最適なものを (1) (5) から選びなさい。解答番号は 5。

【このような妥協や配慮にもかかわらず、新たな連邦政府への疑念は強かったのです。】

問四 空白部Aに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 6。

- ① 戯画化 ② 神話化 ③ 恒久化 ④ 商業化 ⑤ 偶像化

問五 傍線部1「はたしてそういう切れるのか、あらためて考える必要があります」とあるが、なぜそう言えるのか。その理由として、最適なものを選びなさい。解答番号は 7。

- ① アメリカは建国当初から中央集権的な強い政府によって統治されていたため、民主主義国家として成立していたから。
② 当時のアメリカには王政の名残があり、そのイメージとは裏腹に民主主義の制度はほとんど存在していなかったから。
③ 自由で平等な民主主義の国というイメージとは異なり、掲げられた理念と現実の間に多くの隔たりや問題があったから。
④ アメリカ独立宣言の文言は、すべての人に平等に適用されたため、民主主義の理想が徹底して具現化されていたから。
⑤ アメリカの独立戦争は奴隷解放のために行われたものであり、人権思想が建国初期の段階で広く浸透していたから。

問六 空白部Bに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 8。

- ① 理想の具現化 ② 羨望の的 ③ 妥協の産物 ④ 砂上の楼閣 ⑤ 机上の空論

問七 傍線部2「この憲法案がすべての邦で認められるのか、最後の最後まで予断を許さなかったのです」とあるが、なぜか。その理由として、最適なものを選びなさい。解答番号は 9。

- ① 憲法制定会議では、全ての邦が憲法案に賛成することがはじめから決まっていたため、承認は形式的なものだったから。
② 各邦が独自の主権や憲法をもつ独立した国家のような性格をもち、連邦政府が強い権限を持つことを警戒していたから。
③ 連邦政府が強い権限を持ち、新憲法によって国王の権限が縮小されることに、保守的な勢力が強く反発していたから。
④ そもそもこの憲法案は、国外からの圧力によって急いで承認されたもので、邦ごとの判断は考慮されていなかったから。
⑤ 各邦が経済的に自立していないため、中央政府による通商規制を望む声が強く、連邦憲法の採択が求められていたから。

問八 傍線部3「オバマケアが、なかなかうまく進まないのも、このことと無縁ではないでしょう」とあるが、どういうことか。その説明として、

最適なものを選びなさい。解答番号は 10。

- ① 建国の背景から連邦政府の強い権限に対する警戒心が根強く残るため、全国一律の制度改革に対する抵抗感があるということ。
- ② 全国的な制度改革の必要性を主張しても、強力な権限を持った各州が各地で利己的な主張をおこない協力しないということ。
- ③ 個人の自由を重んずるアメリカでは伝統的に医療保険制度が存在しないため、国民の多くが制度自体に否定的だということ。
- ④ 全国的な制度改革を行おうにも、権限が各州に分散されており、統括する実行機関が存在しないため実現できないということ。
- ⑤ 医療制度改革は歴史的にアメリカ国民の関心が低く、政治的な優先度が低いため、立案しても実行にまで至らないということ。

問九 次の記述のうち、本文の内容に合致するものとして、最適なものを選びなさい。解答番号は 11。

- ① 独立戦争を通じて植民地人は共和主義を確立し、自由と平等の理念に基づく国家を建国当初から一体的に構築した。
- ② 「建国の父」たちは自由で平等な社会の実現を建国の理念に掲げており、黒人の奴隷制度には明確に反対していた。
- ③ 合衆国憲法では大統領が強大な権力を持つ中央集権的な政府の樹立を目指しており、州の権限は考慮されなかった。
- ④ アメリカ建国当初の初期指導者には奴隷所有者が多く、民主主義の進展は彼らに不利益をもたらす可能性があった。
- ⑤ 連邦政府には課税権や軍の指揮権が当初から与えられており、国家の運営は建国当初から滞りなくおこなわれた。

II

次の文章を読んで後の問いに答え、それぞれ選んだ解答の番号をマークしなさい。なお、設問の都合上、表記を改めたところがある。

解答番号

12

22

ここですまず考えてみよう。一般にバイトテロ騒動が起きるのは、「テロ」という語に示されているように、投稿者が「悪いこと」をするからだと考えられている。しかし¹実際にはそれだけで炎上に至るわけではない。ちょっとしたいたずらが大大的に燃え広がるためには、多くの場合、火種を^も点す人だけではなく、それを大きく燃え上がらせようとする人々や、広く延焼させていく人々など、さまざまなアクターの関与が必要となる。

そこでまず第一のアクターとして挙げられるのは、もちろん「投稿者」という存在だろうが、続いて第二のアクターとして考えられるのは、「告発者」という存在だろう。火種になりそうなネタをどこからか探し出してきては、広く拡散し、大きく燃え上がらせようとする人々だ。しかも彼らは、投稿者やその関係者の過去の投稿を執拗^{しつこ}に掘り返し、さまざまな個人情報^{注1}を特定していく。

二〇一三年の夏の騒動を受けてあるIT企業が^{注2}行った調査によれば、匿名掲示板の2ちゃんねる（現在は5ちゃんねる）のユーザー、いわゆる「2ちゃんねらー」のグループが水面下で情報交換を繰り返しながら、そうした作業に当たっていたという。

彼らは元来、二〇〇〇年代初頭から「ドキュン狩り」などと称し、不適切な言動をブログなどにアップしている者をあちこちから探し出してきては、その個人情報^{注3}を晒し上げるといふ「祭り」を繰り返してきた。その後、SNSの普及とともにその「漁場」はミクシィから^{注4}ツイッターへと移り変わっていく。その過程で彼らは「特定班」などと称するようになり、その情報交換の場をやはりSNSに移し替えていった。とはいえ二〇一〇年ごろまでは、彼らの祭りは仲間うちだけのものであり、大きな社会問題となるような広がりを持つことはなかった。しかしツイッターの普及とともに状況が変化していく。より多くの人々、しかも一般のSNSユーザーが、自らはそうと意識しているわけではないが、彼らの祭りの一翼を担うようになる。その結果、祭りが広域化し、炎上という現象に発展していくことになる。

そこに挙げられるのが第三のアクター、「叱責者」という存在だろう。つまり告発者から提供された情報に（A）に反応し、「けしからん！」などと怒り出してしまふ人々だ。彼らは単なる野次馬ではなく、無責任な第三者にすぎないが、強い正義感から（B）、投稿者に積極的な制裁を加えようとする。そうした行動が店への苦情となり、学校へのクレームとなり、火種を広く延焼させていくことになる。炎上という現象の実質的な担い手となっている人々だと言えるだろう。^①

このように投稿者、告発者、叱責者という三種のアクターが揃って初めて、その「連係プレー」を通じてバイトテロ騒動が成立することになる。そこでは通常、投稿者は一人、告発者は複数人、叱責者は多くの人々から構成されている。^②

こうした構造を構築主義的な観点に照らしみると、投稿者が「逸脱者」に、告発者が「クレーム申し立て者」に、叱責者が「統制者」に当たると考えることができるだろう。これら三者の間の相互行為を通じてバイトテロ騒動が「構築」されていくわけだ。

ここであらためて考えてみよう。そのとき投稿者は「悪いこと」をしているが、それを明らかに「悪いこと」だと思っ⁽³⁾てしているわけではない、そのため注意するよう呼びかけられているにもかかわらず、ついしてしま⁽³⁾う。

それに対して告発者は、それが明らかに「悪いこと」だとしてクレームを申し立てる。【Ⅰ】それを受けて叱責者は、寄つてたかつて投稿者に逸脱者のラベルを貼ることで、それがいかに「悪いこと」かを激しく言い立て合っていく。その過程でそれはどんどん「悪いこと」になっ⁽⁴⁾ていき、ついには「テロ」、つまりとんでもなく「悪いこと」だと見なされるようになる。その結果、投稿者には厳罰が科されることになる。

そこで叱責者がそうするのは、投稿者の行為を「悪いこと」だと定めることで、「そういうことはしてはいけない」という規範を定めるためだろう。つまり彼らは社会の統制者として、規範形成という「良いこと」をしていることになる。しかしそうした行為がどんどんエスカレートし、過剰なまでのバッシングとなっ⁽⁵⁾てしま⁽⁵⁾う。

こうしたことからすると、バイトテロ騒動が起きるのは、投稿者が「悪いこと」をついしてしま⁽⁵⁾うから、であると同時に、叱責者が「良いこと」をしすぎ⁽⁵⁾てしま⁽⁵⁾うから、だということになるだろう。

とくに構築主義的な観点からすれば、重要なのはむしろ後者の側面のほうなのではないだろうか。つまり統制者による規範形成のための行為が過熱してしま⁽⁵⁾う結果、それが炎上として表現されることになるわけだ。

当時、SNSの普及とともに新たな社会空間が形作られていく過程で、そこでは何が許され、何が許されないのかという、新たな規範が手探^aりでモサクされていたところだった。そうしたなかに投じられた投稿者の行為をきっかけに、当時のSNSユーザーの間には、デュルケムの言葉を借りれば「集合的沸騰」が巻き起^aこる。社会集団が儀式の場で周期的に興奮状態を作り出しながら、「聖なるもの」と「俗なるもの」との区分を作り出すことで、社会規範を作り出していくという行動様式を指すものだ。

当時のSNSユーザーはそうした興奮状態の中で、投稿者の行為を「悪いこと」として、それも絶対的に「悪いこと」として区分していった。その結果として下された裁定と、そこから投稿者に与えられた制裁を通じて、「SNS空間の中ではこういうことはしてはいけない」という新たな規範が、いわば「SNSの倫理」として形作られていったのではないだろうか。だとすればバイトテロ騒動とは、SNSの時代の幕開けに伴う規範形成の動きの現れ、そのための儀式²だったと見ることができ²るだろう。

とはいえなおも疑問が残る。規範形成のためのそうした行為を、叱責者はなぜそこまでエスカレートさせていったのだろうか。また、それに

先立ち、軽率な投稿を控えるよう呼びかけられていたにもかかわらず、投稿者はなぜそうした行為をしてしまったのだろうか。言い換えれば投稿者が「悪いこと」をついしてしまったのは、そして叱責者が「良いこと」をしすぎてしまったのは、それぞれなぜなのだろうか。以下、さらに考えてみよう。

ここでもまず投稿者の行為に目を向けてみよう。バイトテロ騒動が世を騒がせるようになったのは二〇一一年ごろからのことだが、この時期の事例と、その後のピークとなった二〇一三年の事例とを比べてみると、問題となった行為の性格には明らかな違いが見られる。

まず二〇一一年の事例では、多くの行為が「遭遇型」のものであった。つまりたまたま遭遇したレアな経験を報告するというものだ。とくにこの年には、その前年にサッカーの男子日本代表がワールドカップでベスト一六に進んだのに続き、女子日本代表が優勝したことなどを受け、とりわけサッカー選手をめぐる炎上が相次いだ。

例えば一月には、日本代表の稲本潤一選手がモデルの女性と連れ立って鉄板焼き店に来店したことをアルバイトの大学生が投稿したところ、炎上するに至った。

【Ⅱ】五月には、ハーフナー・マイク選手が妻とともにスポーツ用品店に来店した際の様子を新入店員が投稿したところ、やはり炎上してしまふ。

さらに七月には、熊谷紗希選手が参加している飲み会にたまたま同席することになった大学生がその様子を投稿したところ、同様に炎上してしまふ。

これらの件はいずれも、有名人との遭遇というレアな経験をアピールしたいがための軽率な報告がプライバシーの問題などに触れ、炎上を招いたものだった。

しかし二〇一三年の事例では、こうしたタイプの行為は影を潜め、多くの行為が「実演型」のものとなる。つまり意図的に実演した面白おかしい経験を呈示するというものだ。とくにその夏には先に挙げた事例のほかにも、例えばハンバーガー店でパンズの上に寝転がったり、ピザ店で流しの上に座ったり、スーパーマーケットでカゴの中に入ったりと、ありとあらゆるチンミョウな実演が繰り広げられ、次々と炎上を招いた。遭遇型から実演型へ、言いかえれば偶発的な経験の報告から意図的な経験の呈示へとこういうした変化は、では何を意味するものだったのだろうか。それは当時の若者たちの中で、自らの経験をアピールしたいという欲求、すなわち自己呈示の欲求が急激に高まっていったことの現れだったのではないだろうか。

というのもそうしたアピールのためには、レアな経験にたまたま遭遇するのを待っているだけでは十分ではない。それだけではそのための機会は保証されないし、その内容も当てにならない。しかもレアな経験であればあるほど、そもそも機会は少なくなり、内容も見通しにくくなる。

そこで彼らは意図的にそれを実演することで、アピールすべき経験を自ら作り出すようになったのではないだろうか。自己呈示の欲求が昂^{たか}じてのことだったと見るができるだろう。

(伊藤昌亮^{いとうまさあき}『炎上社会を考える 自肅警察からキャンセルカルチャーまで』より)

- (注1) 匿名掲示板の2ちゃんねる (現在は5ちゃんねる) : 一九九九年に西村博之氏により開設されたインターネット上の電子掲示板。
(注2) ドキュン : 「DQN」、非常識な行動や言動をする人を指す俗語・蔑称。主にインターネット上で使われる。
(注3) ミクシイ : 株式会社MIXIが運営するソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS)。
(注4) ツイッター : 現「X」、一四〇文字以内の短いメッセージ (「ツイート」、現「X」では「ポスト」) を投稿・共有できるソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS)。

問一 傍線部 a・b のカタカナにあたる漢字として、最適なものをそれぞれ選びなさい。解答番号は a 12 b 13。

a モサク

b チンミヨウ

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| ① 草花がハンモ する | ① 船がチン ボツする |
| ② 有名な作品をモ ホウする | ② 意見をカイチン する |
| ③ モシヨウをつける | ③ チンミをいたたく |
| ④ モヨ りの駅 | ④ ヤチン を支払う |
| ⑤ 水槽のモ が絡まる | ⑤ チンコンの祈り |

問二 空白部Ⅰ、Ⅱに補う語句として、最適なものをそれぞれ選びなさい。ただし、一度使った番号は二度使ってはいけない。

解答番号はⅠ 14 Ⅱ 15。

- | | | | | |
|------|---------|-------|-------|-----------|
| ① また | ② したがって | ③ すると | ④ いわば | ⑤ いずれにしても |
|------|---------|-------|-------|-----------|

問三 本文中には次の一文が抜けている。補う箇所として、最適なものを (①) (⑤) から選びなさい。解答番号は 16。
【言いかえれば彼らは「良いこと」をしすぎてしまう。そのため炎上^{えんじやう}が起きることになる。】

問四 傍線部1「実際にはそれだけで炎上に至るわけではない」とあるが、なぜか。その説明として、最適なものを選びなさい。

解答番号は 17。

- ① 炎上はマスメディアが報道することで初めて起きる現象であり、投稿者の悪質性だけでなく、外的な要因が必要となるから。
- ② 投稿が非難され社会的な問題となるのは、被害者が強く抗議し問題提起する場合に限られ、そうでなければ注目されないから。
- ③ 投稿者の行為が明らかに不適切な場合でも、それに反応する周囲の過剰な非難がなければ社会的な騒動にまで発展しないから。
- ④ 不適切な投稿自体は日常的に数多くなされており、実際に炎上するかどうかはその時々々の社会情勢や社会の空気次第であるから。
- ⑤ 不適切な投稿による炎上はSNS運営側が規制をしなかったことに起因しており、投稿者の行為は主たる要素ではないから。

問五 空白部Aに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 18。

- ① 断片的 ② 急進的 ③ 利己的 ④ 他責的 ⑤ 短絡的

問六 空白部Bに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 19。

- ① 忤^{こた}怩^ひたる思いで ② 豪胆を装って ③ 情理を尽くして ④ 激しい義憤に駆られ ⑤ 寄る辺もなく

問七 傍線部2「儀式」とあるが、その具体的な説明として、最適なものを選びなさい。解答番号は 20。

- ① 投稿されたコンテンツを視聴者がエンターテインメントとして消費し、特定の価値観を再確認するための行為。
- ② SNSにおいて過去の有名な炎上事例を再投稿し、経験を共有することでユーザーが一体感を得るための行為。
- ③ 「炎上」させることで議論を呼び起こし、社会的合意のもとに法的なルールを整備していく一連のプロセス。
- ④ 有名人や新しい商品に関する話題をSNSで広めることで、経済的な利益を得ようとするプロモーション手法。
- ⑤ SNS空間において、特定の投稿に対する強烈な非難と制裁を通じて新たな規範を生み出す社会的・集団的行為。

問八 傍線部3「問題となった行為の性格には明らかな違いが見られる」とあるが、どのような違いがあるのか。最適なものを選びなさい。

解答番号は 21。

- ① 遭遇型は他者の行動を批判する目的で行われるのに対して、実演型は自らの行動を正当化するために行われるという違い。
- ② 遭遇型は偶発的な経験の報告であるのに対し、実演型は自己呈示の欲求を満たすための意図的な演出であるという違い。
- ③ 遭遇型は著名人の動向の記録を目的とするのに対し、実演型は無名の一般人による事実の暴露を目的とするという違い。
- ④ 遭遇型は珍しい経験をアピールする行為であるのに対し、実演型はたまたま経験した出来事の報告であるという違い。
- ⑤ 遭遇型は特定の集団を対象として炎上を目論むのに対して、実演型は特定の個人を対象として炎上を目論むという違い。

問九 次の記述のうち、本文の内容に合致するものとして、最適なものを選びなさい。解答番号は 22。

- ① SNSが普及する以前の炎上は、リアルな人間関係の中で収束し、社会問題にまで至らなかった。
- ② 叱責者の行動は投稿者の更生を目的とした善意によるものであり、そこに懲罰的な意図はなかった。
- ③ 告発者は正義の側から投稿者を一方的に糾弾し、他者を虐げ優越感を得ることを目的としている。
- ④ バイトテロ騒動は、それぞれに役割を担う複数の人々が関与した結果生じた、複合的な現象である。
- ⑤ バイトテロという言葉が流行した背景には、メディアが過剰に若者を悪者扱いしたことがある。

Ⅲ 次の各問いに答え、それぞれ選んだ解答の番号をマークしなさい。解答番号 23 37。

問一 各群中の傍線部の漢字の読みが（ ）内に示してある。読みの誤っているものをそれぞれ選びなさい。ただし、誤りがない場合は「0」をマークしなさい。解答番号は a 23 b 24。

- a
- | | | | | |
|-----------------|----------------|--------------|--------------|----------------|
| ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| 上司に叱責（しっせき）される。 | 大臣を更迭（こうてつ）する。 | 造詣（ぞうけい）が深い。 | 俊敏（えいびん）な動き。 | 全国を行脚（あんぎゃ）する。 |

- b
- | | | | | |
|-------------|-------------|------------------|------------------|----------------|
| ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| 遺恨（いこん）が残る。 | 知己（ちき）を訪ねる。 | 資金集めに奔走（ほんそう）する。 | 証拠品を押収（おうしゅう）する。 | 克明（こくめい）に記録する。 |

問二 次の傍線部の品詞として、最適なものをそれぞれ選びなさい。ただし、一度使った番号は二度使ってはいけない。

解答番号は a 25 b 26 c 27。

- a 努力がようやく実を結んだ。
b 静寂の中で、鐘の音が響く。
c 元気な子犬を預かる。

- ① 名詞 ② 動詞 ③ 形容動詞 ④ 副詞 ⑤ 連体詞

問三 次のa～eについて、各問いに答えなさい。

a 取り付く□もない

b □脈を通ずる

c □鉄人を刺す

d 肝胆□照らす

e □句の果て

I 右のa～eの空白部に入るものとして、最適なものを選びなさい。

解答番号は a

 b

 c

 d

 e

。

- ① 気 ② 拳 ③ 鳥 ④ 寸 ⑤ 分 ⑥ 相 ⑦ 色

II 右のa～eの意味として、最適なものを選びなさい。

解答番号は a

 b

 c

 d

 e

。

① お互いにひそかに連絡をとって考えや気持ちを通じ合っていること。

② 短い鋭い言葉で相手の急所や本質を突くこと。

③ せっかちで辛抱できないこと。

④ 相手の態度が冷たく、話しかけるきっかけが全くないこと。

⑤ いろいろあった末の、最後の結末。

⑥ 互いに心の奥底まで打ち明けて、深く信頼し合っていること。

⑦ 実力に関係なく運に任せるしかないこと。